ツツジ類*1（作物群登録）（樹木類の登録農薬も使用できる）

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期（日数）	使用回数	褐斑病	もち病	うどんこ病	アブラムシ類	カイガラムシ類	ロウムシ類	ツツジグンバイ	ケムシ類	シャクトリムシ類	イラガ類	コガネムシ類	イシュクセンチュウ	その他害虫
Ｚボルドー水	**M1**		－	－		◎											
クプロシールドFL	**M1**		－	－	◎												
トップジンＭ水㋟	1		*i	5	◎		◎										
バシタック水75	7		*i	8		◎											
ダコニール1000FL	M5		－	6	◎												
サンヨール乳	M1		*a	8			◎	◎			◎						ツ
チューリサイド水	**11A**		***a**	－													**ベ**
オンコル粒５	1A		*d	1											幼		
			*c	3				◎							幼		
ガゼット粒	1A	劇	*c	1							◎						
			*f	2											◎		
オルトラン粒	1B		*a	5							◎						
			*m									◎					
オルトラン液	1B		*a	5							◎				幼		ベ
オルトラン水	1B		*a	5							◎						
ジェイエース溶	1B		*a	5							◎						
ジェイエース粒	1B		*a	5							◎						
スミチオン乳	1B		－	6							グ						ハ
ダイアジノンＳＬゾル	1B		*e	1											幼		
ネマトリンエース粒	1B		*g	1												◎	
アディオンFL	3A		－	6							◎						
スカウトFL	3A	劇	－	5							◎						
トレボン乳	3A		*h	6								◎	◎				オ
			－								◎						
トレボンＥＷ	3A		*a	6							◎	◎					
フォース粒	3A	劇	*e	1											幼		
アクタラ顆溶	4A		*a	5							◎						
アクタラ粒５	4A		*c	1							◎				幼		
			*e	1							◎				幼		
アドマイヤー１粒	4A		*k	2											◎		
			*a	5							◎						
アドマイヤーFL	4A	劇	*L	5							◎						
			*b	2							灌						
アルバリン顆溶 スタークル顆溶	4A		*a	5							◎	◎					
アルバリン粒 スタークル粒	4A		*a	5							◎						
ダントツ溶	4A		*a	6							◎						
マツグリーン液２	4A		*a	5				◎	◎		◎	◎					チ
モスピラン粒	4A		*a	1							◎						
トランスフォームFL	4C		*a	3							◎						
サンヨール液ＡＬ	－		－	8							◎	◎		◎			ツ
カダンＫエアゾル	3A・UNM・NC		*j	－					◎	◎							

㋟：チオファネートメチル含有剤　㋝：ベノミル含有剤　㋟を使用した場合には同じ作での㋝は使用しないこと。その逆も同様（種子への処理および塗布処理を除く、詳細はP.856　参照）。
*1:ツツジ類…アザレア、おおむらさき、くるめつつじ、さつき、しゃくなげ　を含む
【どうだんつつじは含まない】
*a:発生初期　*b:発生前　*c:生育期　*d:定植時　*e:植付時　*f:定植時及び生育期　*g:定植前
*h:幼虫発生期　*i:発病初期　*j:夏期、冬期　*k:植付又は植替時
*L:発生初期（但し露地栽培については発芽期から開花期を除く）　*m:生育期（樹高2m以下）
オ:オビカレハ　グ:グンバイムシ類　チ:チュウレンジハバチ　ツ:ツツジコナジラミ
ハ:ハマキムシ類　ベ:ベニモンアオリンガ　幼:幼虫　灌:株元灌注